

# 令和6年度 前期日程 入学者選抜学力検査問題 歴史

## [注意]

- 1 机上に受験票を提示しておくこと。
- 2 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 3 解答は必ず別紙の解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 4 解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入すること。  
受験番号・氏名が記載されていない答案は無効となる場合がある。
- 5 この冊子の問題は20ページからなっている。  
日本史の問題は1～10ページ、解答用紙は1枚、世界史の問題は11～20ページ、解答用紙は1枚である。
- 6 日本史・世界史のうち、いずれか1科目を選択して解答すること。  
日本・中国文化学科と国際文化交流学科および和食文化学科（前期A）受験生は、**①～③**のみを解答すること。  
歴史学科受験生は、**①～④**までを解答すること。  
なお総配点は、日本・中国文化学科と国際文化交流学科および和食文化学科（前期A）は200点、歴史学科は400点である。
- 7 この冊子のうち、落丁・乱丁、印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
- 8 試験時間中の退室は認めない。
- 9 選択した科目の解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 10 問題冊子および選択しなかった科目の解答用紙は、持ち帰ること。

# 日本史

1

つぎの文章 (A) ~ (C) を読んで、問1～問18に答えよ。(配点 歴史学科は120点、他学科は60点)

(A) 奈良時代中頃から、神と仏の信仰が融合した神仏習合の思想があらわれ、寺院の境内において神を鎮守としてまつり神前で読経したり、神社境内に寺を建てるようになった。平安時代になるとその傾向はさらに広がり、仏が仮に形をかえて神として姿をあらわしたとする思想がうまれた。<sup>(a)</sup>また、山中での修行を重視する密教と在来の山岳信仰が結びついて<sup>(b)</sup>(ア)道の源流となつた。<sup>(c)</sup>

問1 (ア)に入る適切な語句を記せ。

問2 下線部(a)について、このような寺を何と呼ぶか、記せ。

問3 下線部(b)について、このような思想を何と呼ぶか、記せ。

問4 下線部(c)について、密教の寺の多くが山中に建てられた。平安時代初期の山岳寺院の遺構である金堂と五重塔が残る奈良県宇陀市にある寺院名を答えよ。

(B) 戦国大名は、領国内の商工業者を統制し、拠点となる城を築き、その周辺に城下町を形成した。このころ栄えた城下町としては、北条氏の(イ)、(ウ)氏の一乗谷などがある。

戦国時代には城下町のほかにも各地に多様な都市がつくられ、栄えた。摂津の大坂や河内の富田林などの寺院や道場を中心とした(エ)町、宇治・山田や長野などの寺社周辺に形成された(オ)町などがその事例である。

また、交通の発展や遠隔地取引の活発化によって、港町や宿場町なども繁栄した。特に日明貿易の拠点として栄えた港町の堺<sup>(e)</sup>や博多では、豪商たちの合議にもとづいた自動的な市（町）政がおこなわれた。

問5 (イ)に入る都市名を記せ。

問6 (ウ)に入る適切な語句を記せ。

問7 (エ)(オ)に入る適切な語句を記せ。

問8 下線部(d)について、戦国大名は領国支配の基本となる分国法を制定した。伊達氏が制定した分国法は何か、記せ。

問9 下線部(e)について、1523（大永3）年、堺商人と結んだ細川氏と博多商人と結んだ大内氏が貿易の主導権をめぐって衝突を起こした。この衝突を何と呼ぶか、記せ。

(C) 明治維新後の日本では、資本主義の原動力となりうるような資本家の形成は不十分であった。そのなかで、1876年に  
(カ)の発行を受けた旧藩主や公卿などの中には、それを元手に起業・投資をする者が現れ、1880年代には企業勃興と呼ばれる現象が発生した。一方で、士族・平民も、複数人で共同出資して株式会社を起こすことで企業勃興を支えた。

企業勃興は、1881年以降の財政政策による金利の低下により、新たに起業するコストが低下したことも要因の一つであった。  
1870年代末に増發された不換紙幣を整理するため、政府は増税や歳出削減、(キ)を断行した。この一連の政策により発生したデフレ状況は、窮乏する農家を増やすことにもなり、その一部は自由民権運動の影響も受け、各地で騒擾を起こすようになる。

しかし、こうして困窮した農家が土地を失って労働者になったと考えるのは短絡的である。日本で主に株式会社を労働力として支えたのは土地を喪失した農民ではなく、女性や長男以外の男性など、農家の余剰労働力であった。これは、家族制度が日本の農村社会を強く規定していたためでもあった。農村労働力が都市部の企業に本格的に流入するのは1920年代であり、それは農家の窮乏だけではなく急速な工業化・都市化の要請も背景であった。

問10 ( カ ) に入る適切な語句を記せ。

問11 ( キ ) に入る政策を記せ。

問12 下線部(f)について、政府と結託して事業を展開し、独占的な利益をあげた明治初期に特徴的な資本家を何と呼ぶか、記せ。

問13 下線部(g)について、この時期に設立された日本鉄道会社の特徴を簡潔に述べよ。

問14 下線部(h)のように、複数人で共同出資して、第一国立銀行、大阪紡績会社など多くの会社を設立したほか、教育・社会事業にも尽力した実業家の名前を記せ。

問15 下線部(i)について、当時の大蔵卿の名前を記せ。

問16 下線部(j)の一つとして埼玉県で起こった、借金返済延期や減税を呼び、多数の農民が蜂起し、警官・軍隊も出動することとなった出来事を記せ。

問17 下線部(k)について、1889年以降、穂積八束らが家族制度の存置を強く主張し、ある法典に対し激しい批判を展開した。この法典とは何を指すか、記せ。

問18 下線部(l)に伴い現れた、電話交換手やタイピストなどの仕事をもつ女性を何と呼ぶか、記せ。

(余白)

2

つぎの史料 (A) ~ (D) を読んで、問1 ~問19に答えよ。なお、史料は一部書き改めたところがある。

(配点 歴史学科は140点、他学科は70点)

(A) 去文永十一年十月ニ、蒙古国ヨリ筑紫ニ寄セテ有シニ、(ア)ノ者、カタメテ有シ総馬尉<sup>1</sup>等逃ケレバ、百姓等ハ男ヲバ  
(a) 或ハ殺シ、或ハ生取ニシ、女ヲバ或ハ取集テ、手ヲトラシテ船ニ結付、或ハ生取ニス。一人モ助カル者ナシ。壱岐ニヨセテモ又  
是ノ如シ。〔中略〕抑<sup>2</sup>是程ノコトハ、如何シテ起ルベキゾト推スベシ。前ニ申ツルガ如ク、此國ノ者ハ、一人モナク三逆罪<sup>2</sup>  
ノ者也。是ハ梵王帝釈日月四天ノ、彼蒙古国ノ大王ノ身ニ入セ給テ責給也。日蓮ハ愚<sup>3</sup>ナレドモ、釈迦仏ノ御使、(イ)経ノ  
行者也ト名乗<sup>4</sup>候<sup>5</sup>ヲ、用ザランモ不思議ナルベシ。其失ニ國破レナン云々。

建治元年<sup>3</sup>乙亥四月 日 日蓮花押

四条金吾殿御返事

(『高祖遺文錄』)

\*1 総馬尉……宗資國（助国）。

\*2 三逆罪……仏教でいう、道理に背く三つの大罪で地獄に落ちる罪とされる。

\*3 建治元年……西暦1275年。

問1 (ア)に入る適切な地名を記せ。

問2 (イ)に入る適切な語句を記せ。

問3 下線部(a)について、この出来事の前年、「蒙古国」に対抗していた高麗の国軍が鎮圧された。この国軍の名称は何か、記せ。

問4 下線部(b)の「彼蒙古国ノ大王」は誰か、記せ。

問5 下線部(c)の「日蓮」は、その主著で「蒙古国」の襲来を予言していた。その主著名は何か、記せ。

(B) 応仁丁亥ノ歳，天下大ニ動乱シ，ソレヨリ永ク五畿七道悉<sup>ことごと</sup>ク乱ル。其起ヲ尋ルニ，尊氏將軍ノ七代目ノ將軍（ウ）公ノ天下ノ成敗ヲ有道ノ管領ニ任セズ，只御台所，或ハ香樹院，或ハ春日局ナド云，理非ヲモ弁<sup>わきま</sup>エズ，公事政道ヲモ知リ給ザル青女房<sup>\*1</sup>。比丘尼達，計ヒトシテ酒宴淫樂ノ紛レニ申沙汰セラレ，亦伊勢守貞親ヤ鹿苑院ノ蔭涼軒ナンドト評定セラレケレバ，今迄聾<sup>ひいき</sup>眞<sup>まこと</sup>ニ募<sup>つのり</sup>テ論人ニ申与<sup>もうしあたう</sup>ベキ所領ヲモ，又賄賂ニ耽<sup>ふけ</sup>リ，訴人ニ理ヲ付ク<sup>\*2</sup>。〔中略〕鹿苑院殿<sup>\*3</sup>御代ニ倉役<sup>\*4</sup>四季ニカカリ，普広院殿<sup>\*5</sup>ノ御代ニ成，一年ニ十二ヶ度カカリケル。当御代臨時ノ倉役トテ大嘗会<sup>(g)</sup>ノ有リシ十一月ハ九ヶ度，十二月八ヶ度也。又彼借銭ヲ破ラントテ，前代未聞（エ）ト云事ヲ此御代ニ十三ヶ度迄行レケレバ，倉方モ地下方へ皆絶ハテケリ。

（『応仁記』）

\*1 青女房……宮中や貴族の家に仕える年若の未熟な女性，また，身分の低い女性。

\*2 理ヲ付ク……勝訴とする。 \*3 鹿苑院殿……足利義満。 \*4 倉役……土倉役のこと。

\*5 普広院殿……足利義持。

問6 （ウ）に入る適切な人名を記せ。

問7 （エ）に入る適切な語句を記せ。

問8 下線部(d)の「管領」について具体的に説明せよ。

問9 下線部(e)の「伊勢守貞親」ら伊勢氏が世襲して長官をつとめた室町幕府の行政機関は何か，記せ。

問10 下線部(f)の「鹿苑院」の院主は五山官寺の禪僧を管理する役職を兼ねたが，この役職を何と呼ぶか，記せ。

問11 下線部(g)の「大嘗会」について説明せよ。

(C) （オ）御開港，外国貿易仰せ出され<sup>そうろう</sup>候に付，諸商人共一己の利徳に泥<sup>なづ</sup>み，競いて相場せり上げ，荷元を買受け，直に御開港場所へ相廻し候に付，御府内<sup>(h)</sup>入津の荷物相減じ，諸色払底に相成り，難儀致し候趣相聞候に付，当分の内左の通仰せ出され候。

〔中略〕

右の品々に限り、貿易荷物の分は、すべて御府内より相廻し候筈に候間、在々より決して（オ）表へ積出し申すまじく候。

(『続徳川実記』)

問12 （オ）に入る地名を漢字3文字で記せ。

問13 下線部(h)の「御府内」はどこか。当時の地名を記せ。

問14 史料中の〔中略〕部分には複数の産物の名が記されている。その内の二つを記せ。

問15 この法令は、何と呼ばれているか、記せ。

(D) 德川内府<sup>\*1</sup>，従前御委任ノ大政返上，將軍職辭退ノ兩条，今般斷然聞シメサレ候，抑癸丑以来未曾有ノ国難，先帝頻年宸襟<sup>\*2</sup>  
(i) (j) (k)  
ヲ惱マセラレ候御次第，衆庶ノ知ル所ニ候，之ニ依リ，〔中略〕自今摂関，幕府等廢絶，即今先ズ仮ニ（カ）・（キ）・參  
与ノ三職ヲ置カレ，万機行ハセラルベク，諸事神武創業ノ始メニ原ツキ，〔中略〕各 勉励，旧来驕惰<sup>\*3</sup>ノ汚習ヲ洗ヒ，尽忠報  
國ノ誠ヲ以テ，奉公致スペク候事。

(『復古記』)

\*1 内府……内大臣。 \*2 宸襟……天子の心。 \*3 驕惰……おごりなまけること。

問16 （カ）（キ）に入る職名を記せ。

問17 下線部(i)(k)は、それぞれ誰を指すか、記せ。

問18 下線部(j)の「癸丑」の年に生じた大事件について具体的に説明せよ。

問19 この宣言文は、通常何と呼ばれるか、記せ。

(余白)

3 つぎの (A) (B) (C) より 1 題を選択して解答せよ。解答用紙には選択した問題記号を明記すること。(配点 70点)

(A) 飛鳥時代から平安時代にかけて実施された学問振興による人材の養成とその登用について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下の語句をすべて使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

乙巳の変 勸学院 国学 南淵請安 文章経国思想

(B) 近世の村の特徴について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下の語句をすべて使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

刈敷 兵農分離 水呑百姓 村方三役 村八分 結・もやい

(C) 1960年代から70年代前半にかけての日本の外交問題について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下の語句をすべて使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

沖縄返還 ニケソン 日韓基本条約 日中共同声明 ベトナム戦争

4

歴史学科受験生のみ解答せよ。(配点 70点)

つぎの (A) (B) (C) より、3 で選択しなかったものから 1 題を選択して解答せよ。解答用紙には選択した問題記号を明記すること。

(A) 飛鳥時代から平安時代にかけて実施された学問振興による人材の養成とその登用について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下の語句をすべて使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

乙巳の変 勧学院 国学 南淵請安 文章経国思想

(B) 近世の村の特徴について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下の語句をすべて使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

刈敷 兵農分離 水呑百姓 村方三役 村八分 結・もやい

(C) 1960年代から70年代前半にかけての日本の外交問題について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下の語句をすべて使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

沖縄返還 ニクソン 日韓基本条約 日中共同声明 ベトナム戦争

# 世 界 史

1

つぎの文章 (A) ~ (F) を読んで、問1~問26に答えよ。(配点 歴史学科は120点、他学科は60点)

(A) 古代アテネは、裕福な貴族が政治を独占する貴族政となっていたが、前6世紀半ばのペイシストラトスによる僭主政治を経て、前508年、(①)が血縁的な部族を解体して新たに地縁的な部族を創設し、政治・軍事の単位とした。これにより貴族の特権が失われ、民主政の基礎がつくられた。参政権を有する市民は成年男子に限られ、土地を所有し自費で武具を有する戦士であった。アテネではペルシア戦争において自費で武装できない無産市民が軍艦の漕ぎ手として活躍したことから参政権を得ることになり、ペリクレスの指導のもとでアテネ民主政が完成した。

問1 下線部(a)について、前594年にアテネの貴族と平民の調停を図ったが失敗した執政官の名前を記せ。

問2 (①)に入る適切な人名を記せ。

問3 下線部(b)について、貴族の政治独占を困難にした盾や兜、長槍などで武装した戦士による密集隊形の名称をカタカナで記せ。

問4 下線部(c)について、サラミス海戦でアテネの勝利に功績のあった政治家の名前を記せ。

問5 下線部(d)の人物が再建したとされるアクロポリスのアテナ女神神殿の名称を記せ。

(B) 洪武帝は、倭寇対策上、民間の海上交易そのものを禁止し、政府の管理する朝貢貿易が行われた。明を中心とした朝貢貿易が活発に行われるなかで、琉球は中国と東南アジア・日本・朝鮮半島を結ぶ中継貿易の拠点として繁栄した。一方、東南アジアで

はマレー半島南西部に成立した（②）王国が鄭和の遠征を契機として貿易ネットワークの中心として成長した。北方では、  
モンゴル諸部族が明との交易を求めていたが、朝貢回数や規模の制限を不満として、しばしば中国に侵入した。  
<sup>(g)</sup>

問6 下線部(e)に関して、洪武帝が定めた六諭について、簡単に説明せよ。

問7 下線部(f)について、この明の政策を何というか、記せ。

問8 （②）に入る適切な語句を記せ。

問9 下線部(g)と関連して、15世紀半ば、モンゴルの侵入によって土木堡で捕らえられた明の皇帝を漢字で記せ。

(C) チベットでは、7世紀初め、（③）が吐蕃を建国して勢力を拡大させ、安史の乱直後には長安を一時占領し、さらに中央アジアに進出して、ウイグルと争うなど強盛となった。この吐蕃ではインド仏教の影響を受けたチベット仏教（ラマ教）が生み出され、独自の発展を遂げた。14世紀末から15世紀初めにはツォンカパが仏教改革を行い、厳格な戒律をもつゲルク派（黄帽派）を創始した。その後、<sup>(h)</sup>チベット仏教はモンゴル、オイラトや満洲にも広がり、チベット仏教の指導者であるダライ＝ラマの宗教的権威が高まり、<sup>(i)</sup>清や内陸アジアの諸勢力はその権威を味方つけようと争った。  
<sup>(j)</sup>

問10 （③）に入る適切な人名を記せ。

問11 下線部(h)に関して、ゲルク派（黄帽派）に帰依し、その教主にダライ＝ラマの称号を贈り、チベット仏教がモンゴルなど内陸アジアに拡大した契機となったモンゴルの支配者を記せ。

問12 下線部(i)に関連して、ダライ＝ラマをはじめ、生まれ変わりによって、その地位が継承されるチベット仏教の高僧を何というか、漢字で記せ。

問13 下線部(j)に関連して、清のチベットをはじめ、モンゴル・青海・新疆の統治体制について説明せよ。

(D) フランス国王ルイ16世は、財政危機から特権身分への課税などを試みたが、特権身分の抵抗を受け、1789年5月ヴェルサイユで三部会を開催した。しかし、議決方法をめぐって対立が起き、第三身分の議員を中心に国民議会が形成された。国民議会が憲法制定を求めるに、国王や貴族が弾圧しようとしたため、7月14日パリの民衆は圧政の象徴とされたバスティーユ牢獄を襲撃し、フランス革命が始まった。8月に国民議会は（④）を宣言し、（⑤）らの起草した人権宣言を採択した。1791年9月、有産市民のみに選挙権を与える立憲君主制の憲法が発布され、国民議会は解散した。この憲法のもとで成立した立法議会では、翌年にジロンド派が政権につき、オーストリアに宣戦した。8月義勇兵らは国王を逮捕し王権を停止した。翌月には男子普通選挙による（⑥）が成立し、共和政の樹立が宣言された。（⑥）は1793年憲法を発布し、一連の改革を実施した。

問14 下線部(k)をフランスにおいて1302年に初めて招集した国王を記せ。

問15 下線部(l)を憲法制定まで解散しないことを誓いあった出来事の名称を記せ。

問16 （④）に入る適切な語句を記せ。

問17 （⑤）の人物はアメリカ独立戦争にも義勇兵として参戦した貴族が入る。その人名を記せ。

問18 （⑥）に入る適切な語句を記せ。

(E) 1882年、朝鮮では開化政策への不満を懷く旧式軍隊が反乱を起こした。この反乱鎮圧を契機として、朝鮮における清の影響力が強まると、急進的な開化派であった（⑦）は、日本と結んでクーデタを起こしたが、清軍によって鎮圧され、朝鮮における清の勢力が強まった。

問19 下線部(m)について、この反乱を何というか、記せ。

問20 （⑦）に入る適切な人名を記せ。

問21 下線部(n)と関連して、こうした朝鮮の情勢に失望し、『時事新報』に脱亜論を著し、朝鮮と清との連帶が困難であるため、日本は独力で西洋を目標とすべきと論じた人物を記せ。

(F) 第一次世界大戦後のドイツでは、社会民主党の（⑧）が大統領となり、当時の世界で最も民主的な憲法による政治運営がめざされた。しかし、経済の回復が軌道に乗るのは、通貨交換の断行とアメリカによる新賠償方式の仲介、（⑨）占領が解かれてからであった。だが、ドイツの敗戦国責任を前提とするヴェルサイユ体制への国民の不満は強く、（⑩）年世界恐慌による経済危機が深刻化する中で、1932年の国政選挙ではヴェルサイユ体制と議会制民主主義を批判する共産党とナチ党が勢力を拡大し、ナチ党が第一党となった。ナチ党は社会諸問題の原因として資本主義と社会主义の双方に批判を向け、さらにユダヤ人排斥を訴え、大衆運動を組織することで保守的な中産層だけでなく労働者にも支持を広げた。また産業界や軍部も共産党に対抗するためナチ党を支援した。こうして1933年1月、ナチ党党首ヒトラーは首相に指名された。2月の国会議事堂放火事件を機に共産党が非合法化され、3月には立法権を政府に渡す（⑪）が国会承認され、7月には政党禁止法によりナチ党以外の政党は禁止された。こうして短期間にナチ党独裁体制が確立し、翌年にはヒンデンブルク大統領死亡とともに国家元首法により首相ヒトラーに大統領権限が委譲され、ヒトラーは総統と称して独裁者となった。

問22 （⑧）に入る適切な人名を記せ。

問23 下線部(o)を行い、また協調外交を展開した政治家を記せ。

問24 （⑨）に入る適切な語句を記せ。

問25 （⑩）に入る適切な数字を記せ。

問26 （⑪）に入る適切な語句を記せ。

2

つぎの文章 (A) ~ (G) を読んで、問1～問20に答えよ。(配点 歴史学科は80点、他学科は40点)

(A) 前漢王朝の武帝の時代、(①)の提案により儒学が官学とされ、以後、礼と徳の思想による社会秩序の安定化がめざされた。儒学の主要な經典として五經が定められ、とくに後漢の時代に、鄭玄らの学者により、經典の字句解釈を重んずる訓詁学が(a)発展して、經典の詳しい注釈書がつくられた。時代が下って唐代には、科挙制度の整備にともない、漢代以来の訓詁学があらためて重視され、『五經正義』もつくられた。  
(b)

問1 (①)に入る適切な人名を漢字で記せ。

問2 下線部(a)は、『易』『詩』『書』『禮』のほか、魯という國の年代記が含まれる。その書名を漢字で記せ。

問3 下線部(b)について、この書物をまとめた主要な人物の名を漢字で記せ。

(B) 漢代以前の歴史をわれわれに伝えるもっとも重要な書物は、武帝の時期の人、司馬遷がまとめた『史記』である。『史記』は太古から武帝期にいたる歴史を、皇帝の事蹟の「本紀」と功臣などの伝記の「列伝」を中心に構成するスタイルをとった。この(c)書き方は『史記』につづく後漢の班固が著した(②)も踏襲したため、以後の中国の歴史書のもっとも基本的な形となった。

問4 下線部(c)について、この叙述法を何と呼んだか、漢字で記せ。

問5 (②)に入る適切な語句を漢字で記せ。

(C) 魏晋南北朝の動乱時代は、國家の統制も弱まり、多民族がまじりあう状況のなかで、多様な思想・文化が花開いた時期であった。仏教はすでに1世紀頃には西域から伝えられていたが、中国で広まったのは4世紀後半からである。仏団澄や鳩摩羅什は西

域からやってきて華北での布教や仏典の翻訳に活躍し、法顯は直接インドに行って仏教をおさめ、旅行記の（③）を著した。こうした仏教の普及に刺激されて、このころ道教が成立した。道教は古くからの民間信仰と神仙思想に道家の説を取り入れてできたもので、道士の寇謙之は教団をつくって北魏の（④）に信任され、仏教と対抗して勢力をのばした。

問6 （③）に入る適切な書名を漢字で記せ。

問7 下線部(d)について、このとき華北につくられた石窟寺院の名を1つ漢字で記せ。

問8 （④）に入る適切な君主名を漢字で記せ。

(D) 魏晋時代の文化は、精神の自由さが重んじられた。貴族のあいだでは、道徳や規範にしばられない趣味の世界が好まれた。世俗を超越した清談が高尚なものとされ、文化人のあいだで流行した。文学では田園生活へのあこがれをうたう陶潛（陶淵明）や謝靈運の詩が名高い。対句をもちいたはなやかな四六駢體が、この時期の特色ある文体であり、その名作は梁の昭明太子が編纂した（⑤）におさめられている。

問9 下線部(e)について、その中心となった阮籍・嵇康・山濤らの人物たちを総称して何というか、記せ。

問10 （⑤）に入る適切な書名を漢字で記せ。

(E) ゲルマン人の部族国家では、王が自由民の成人男性を集めて民会を開き、重要な問題を決議しており、紀元100年ころのタキトゥスの著作（⑥）にもその様子が記されている。中世ヨーロッパでも、13~14世紀には、身分制議会と呼ばれる国の組織の存在が確認できる。イギリスでは、13世紀に国王の失政が続いた中で、議会が発達した。まず、ジョン王はフランスに持っていた広大な領土を失ったうえに、財政に窮乏し、様々な課税を行ったため、貴族は団結して国王に抵抗し、1215年に、新

課税には聖職者・貴族の集会の承認が必要であるなどと定めた大憲章（マグナ・カルタ）を承認させた。次のヘンリ3世も失政が多く、貴族が反乱を起こし、この貴族は1265年、以前からの大貴族や高位聖職者の会議に州代表と都市代表も参加させ、国内の支持を得ようとした。さらに1295年、ヘンリ3世の子、エドワード1世もフランスなどとの戦費調達のため同様に州代表の騎士と都市代表も参加させる（⑦）を招集した。14世紀には州代表の騎士と都市代表の市民が議会から分離して庶民院（下院）を形成していく、貴族院（上院）との二院制をとるようになった。

問11 (⑥)に入る適切な語句をカタカナで記せ。

問12 下線部(f)の出来事が起こった時のフランス国王の名前を記せ。

問13 下線部(g)の反乱の主導者だった人物の名前を記せ。

問14 (⑦)に入る適切な語句を記せ。

(F) 大憲章には、課税承認権のほか、何人たりとも不法に投獄されるべきではないとした人身保護の条項が書かれていたが、その後これはイギリス憲政の重要なルールと考えられるようになった。1628年には当時の国王の圧政に対して、議会は（⑧）を提出し、議会の協賛を経ずに課税しないこと、人民を不法に逮捕しないことを国王に要求している。しかし翌年、国王は議会を解散し、その後11年間議会を招集しなかった。1640年国王が、スコットランド反乱鎮定費用のため議会を開催すると、議会は課税を拒否したため、王党派と議会派の間に内乱が勃発し、議会派の中でもより国王を批判するグループが主導権を握り、国王を(h)処刑し、共和政を樹立した。人身保護の規則が議会で制定されるのは、内乱が収拾し王政復古した後の（⑨）年のことである。

問15 (⑧)に入る適切な語句を記せ。

問16 下線部(h)にある議会派のグループは、宗教的グループの呼称をとって何と呼ばれるか。適切な呼称を記せ。

問17 (⑨)に入る適切な数字を記せ。

(G) イギリスでは、19世紀中に3回の選挙法改正が行われ、有権者数が増大し、保守党と自由党が対峙して政策を競う2大政党制が確立した。また1906年には労働党が結成され、次第に後退する自由党に入れ替わって、20世紀の2大政党の一翼となった。また1911年には課税法案を含む法案審議において下院の優位を確立した（⑩）が制定されている。

問18 下線部(i)の選挙法改正のうち、1832年第1回選挙法改正においては、有権者が著しく減少しながらも議席を割り当てられていた選挙区が廃止された。このような選挙区を何と呼ぶか、適切な呼称を記せ。

問19 下線部(j)について、19世紀末に漸進的な政治改革を目指す知識人の団体として始まり、労働党の基盤となった組織の名称を記せ。

問20 （⑩）に入る適切な語句を記せ。

3

つぎの (A) (B) より 1 題を選択して論述せよ。解答用紙には選択した問題記号を明記すること。(配点 100点)

(A) 北宋の政治的動向について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下の語句をすべて使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

旧法党 形勢戸 神宗 殿試 文治主義

(B) ドイツ三十年戦争についてその原因と特徴および影響について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下の語句をすべて使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

アルザス カルヴァン派 グスタフ=アドルフ デンマーク ボヘミア

4

歴史学科受験生のみ解答せよ。(配点 100点)

つぎの（A）（B）より1題を選択して論述せよ。解答用紙には選択した問題記号を明記すること。

(A) 18世紀の末から1860年にいたる中国とイギリスの関係について論述せよ。なお、論述するにあたっては、下記の語句のなかから適切なものを四つ使用し、なお使用した箇所には下線を引いておくこと。

アヘン貿易 治外法権 天津条約 白蓮教の乱 マカートニー 雍正帝

(B) ロシアのアレクサンドル2世による1860年代初頭の自由主義改革とその影響について、論述せよ。なお、論述するにあたっては、下記の語句のなかから適切なものを四つ使用し、使用した箇所には下線を引いておくこと。

クリミア戦争 ティルジット条約 デカブリストの乱 ナロードニキ 農奴解放令 ポーランド

令和6年度 前期日程 入学者選抜学力検査問題

歴史 正誤表

<世界史>

問題 14 頁

1 (F) 8行目後半

誤：「7月には政党禁止法により」

正：「7月には政党新設禁止法により」